



5回	終末期医療（１）：治療中止と安楽死の倫理議論について概説する。								
6回	終末期医療（２）：終末期医療の倫理的問題について、医療倫理の方法を用いて検討する。								
7回	生殖医療技術（１）：生殖医療技術をめぐる倫理議論について概説する。								
8回	生殖医療技術（２）：生殖医療技術の倫理的問題について、医療倫理の方法を用いて検討する。								
9回									
10回									
11回									
12回									
13回									
14回									
15回									
16回									
17回									
18回									
19回									
20回									
21回									
22回									
23回									
24回									
25回									
26回									
27回									
28回									
29回									
30回									
成績評価方法及び基準									
討論（グループワーク等の課題を含む）およびレポートを1：1で評価する。トータル60点以上を合格とする。									
教科書									
参考図書等	赤林朗編『入門・医療倫理I（改訂版）』（勤草書房）、ナーシング・サプリー編集委員会編『事例でまなぶ ケアの倫理』（メディカ出版）その他講義内で紹介。								
授業時間外の学習について（授業準備のための指示）									
特に予習の必要はないが、各講義後に、配付資料や参考文献について復習を要する（30分）。									
関連科目									
前科目	M302 医療技術科学研究方								
後科目	M322 特別研究Ⅰ	M323 特別研究Ⅱ							
実務家教員									
備考	集中開講の予定								